AXIS I7010-VE Network Intercom
コンパクトで堅牢な音声インターコム

この堅牢なインターカムは、SPLが92dBであり、エコーキャンセルとノイズリダクションにより、優れた音質を実現します。結節防止設計を採用しているため、自傷行為を防ぐのに役立ち、高セキュリティ環境に最適です。カメラを搭載していないため、プライバシーが常に保たれます。IP66/IP69規格準拠であり、耐衝撃性を備えたIK10規格準拠のケーシングが付属しており、屋内外で柔軟に設置できます。設置は簡単で、2ギャング設置ボックスに収容されます。Axisおよびサードパーティ製のVMSシステムとの統合も簡単です。モバイルアプリを使用して、モバイル装置からアクセス権を付与できます。さらに、Axis Edge Vaultを搭載しています。このハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームは、装置を保護し、機密情報を不正アクセスから保護します。

- SPL 92dB、エコーキャンセル、ノイズリダクション
- アンチリガチャーの破壊行為に強いIK10定格
- ダブルギャング設置ボックスに対応
- オープンプラットフォームで簡単に統合
- 内蔵サイバーセキュリティ「Axis Edge Vault」

SIP

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS I7010-VE Network Intercom

システムオンチップ (SoC)

モデル
CV25

メモリー
RAM 2 GB、フラッシュ1 GB

音声

機能
エコーキャンセル、ノイズリダクション、風切り音低減、ビームフォーミング

ストリーミング
双方向 (全二重)

入力
内蔵マイク ×2 (無効設定可)、ライン入力

出力
内蔵スピーカー - 最大92 dBSPL (1 m)
ライン出力

エンコーディング
LPCM 16 kHz、AAC 8/16 kHz、G.711 A-law、G.711µ-law、G.722、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz
設定可能なビットレート

ロック制御

ロック統合
AXIS A9801 Security Relayとの統合:12 V DCにおける350 mA
OSDPリーダーとの統合
最大50の認証情報を登録可能な統合エントリーリスト

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS[1]、HTTP/2、TLS[1]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS（Bonjour）、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3（MIB-II）、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog（RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS）、リンク・ローカルアドレス（ZeroConf）、IEEE 802.1X（EAP-TLS）、IEEE 802.1AR

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com/developer-community*を参照)
One-Click Cloud Connection (ワンクリッククラウド接続)。

VoIP
Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、またはSIP/PBXと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。
サポートされているSIPの機能:セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC 733およびRFC 833)、NAT (ICE、STUN、TURN)
RFC 3261:INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO
サポートされているコーデック:PCMU、PCMA、Opus、L16/16000、L16/8000、speex/8000、speex/16000、G.726-32、G.722

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

エッジツーエッジ
カメラのペアリング

イベント条件
アプリケーション
音声:音声検知、音声クリップ再生
呼び出し:状態、状態変化
装置ステータス:動作温度範囲超過/範囲未満/範囲内、ケーシング開放、IPアドレスのブロック/削除、ライブストリーム有効、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、衝撃検知、RFIDタグ検知
デジタル音声入力ステータス
エッジストレージ:録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知
I/O:デジタル入力/出力、手動トリガー、リレーまたはデジタル出力、仮想入力
MQTT:サブスクライブ
スケジュール、繰り返し:スケジュール

1. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

イベントアクション
音声クリップ:再生、停止、
呼び出し:呼び出しへの応答、呼び出しの終了、呼び出し
I/O:I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間はI/Oを切り替え
LED:ステータスLEDが点滅、ルールが有効な間にステータスLEDが点滅
MQTT:パブリッシュ
通知:HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
録画:SDカード、ネットワーク共有
セキュリティ:設定の消去
SNMPトラップ:送信、ルールが有効な間に送信

機能モニタリング
オートスピーカーテスト (内蔵マイクロフォンでの試験)

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
いたずら警告、音声検知
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (*axis.com/acap*を参照)

認証

製品のマーキング
CSA、UL/cUL、CE、KC、VCCI、RCM、

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55035、
EN 55032 Class A、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ : ICES(A)/NMB(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A
米国 : FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性
CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、
IEC/EN/UL 62368-1 ed.3

環境
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、
IEC/EN 60529 IP66/IP69、IEC/EN 62262 IK10、
ISO 21207 (Method B)、NEMA 250 Type 4X

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、Axis装置ID、セキュアキーストア、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X（EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2）[2]、IEEE 802.1AE（MACsec PSK/EAP-TLS）、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[2]、TLS v1.2/v1.3[2]、Network Time Security（NTS）、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

概要

ケーシング
結節防止、IP66/IP69、NEMA 4X、およびIK10の各規格に準拠
ステンレススチールおよび亜鉛製ケーシング
カラー:ステンレススチール
再塗装の手順については、製品のサポートページを参照してください。保証への影響については、*axis.com/warranty-implication-when-repainting*にアクセスしてください。

取付
USスタイルのダブルギャング4インチ角設置ボックスまたはAXIS TI8202 Recessed Mountを使用した埋め込み式取り付け
AXIS TI8602 Wall Mountを使用した壁面取り付け
AXIS TI8602 Wall MountとAXIS TI8603 Conduit Adapter、導管を使用した壁面取り付け

2. **この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。**

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at準拠 タイプ 2 Class 4
標準3 W、最大25.5 W
電源出力：4.8 W
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠 Type 1 Class 3
標準3 W、最大12.7 W
電源出力:無効 (PoE Class 3で受電時)
リレー定格：30 V、0.7 A

コネクター
ネットワーク:シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE
I/O:2つの設定可能な状態監視入力/デジタル出力用ターミナルブロック (12V DC出力、最大負荷50 mA)[3] およびリレー1つ
音声:音声入出力用4ピンターミナルブロック。
シリアル通信:RS485、半二重/2線式[3]

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、*axis.com*を参照

動作温度
温度：-40 ° C～60 ° C (-40 ° F～140 ° F)
湿度 : 10～100% RH (結露可)

保管条件
温度：-40 ° C～65 ° C (-40 ° F～149 ° F)
湿度: 5～95% RH (結露不可)

寸法
製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

重量
890 g

パッケージ内容
インターコム、インストールガイド、RESISTORX® L型レンチ、ターミナルブロックコネクター、所有者認証キー

オプションアクセサリー
AXIS TI8202 Recessed Mount
AXIS TI8602 Wall Mount
AXIS TI8603 Conduit Adapter
AXIS TI8906 Glass Replacement Kit
AXIS TI8905 Face Plate Replacement
AXIS A9801 Security Relay
AXIS TI8904 Induction Loop
その他のアクセサリーについては、*axis.com/products/axis-i7010-ve#accessories*にアクセスしてください。

システムツール
AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリーセレクター
*axis.com*で入手可能

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

製品番号
*axis.com/products/axis-i7010-ve#part-numbers*で入手可能

サステナビリティ

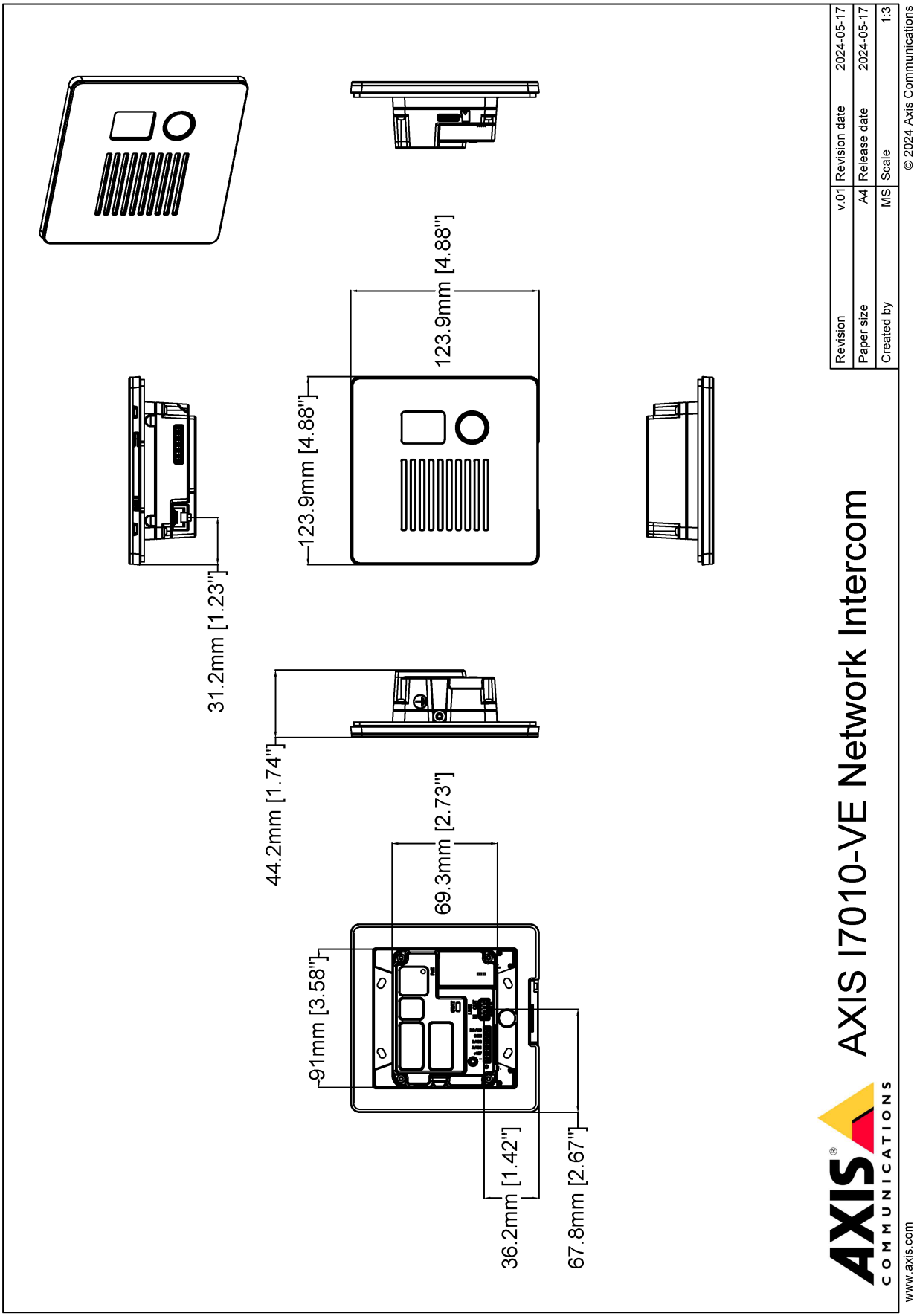
物質管理
PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、*echa.europa.eu*を参照

材料
再生可能な炭素系プラスチックの含有率:38% (再生プラスチック)
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、*axis.com/about-axis/sustainability*にアクセスしてください。

環境責任
axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については*unglobalcompact.org*を参照)

*3. 1つのコネクターを*I/O*または*RS485*用に設定可能*

寸法図面


31.2mm [1.23"]
123.9mm [4.88"]
123.9mm [4.88"]
44.2mm [1.74"]
69.3mm [2.73"]
91mm [3.58"]
36.2mm [1.42"]
67.8mm [2.67"]
AXIS I7010-VE Network Intercom
Revision v.01 Revision date 2024-05-17
Paper size A4 Release date 2024-05-17
Created by MS Scale 1:3
© 2024 Axis Communications
www.axis.com

注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、*axis.com/solutions/edge-vault*にアクセスしてください。

エントリーリスト

エントリーリストにより、最大50の認証情報に基づいた管理を簡単に行うことができ、便利です。

© 2024 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。